

おほとものさかのうへのいちつめ
大伴坂上郎女、竹田の庄にして作る歌二

首

一五九二番

然しかとあらぬ 五百代小田を 刈かり乱みだり 田廬たぶせに居を
れば 都みやこし思おもほゆ

一五九三番

こもりくの 泊瀬はつせの山やまは 色付いろづきぬ しぐれの雨あめ
は 降ふりにけらしも